

経営比較分析表（平成30年度決算）

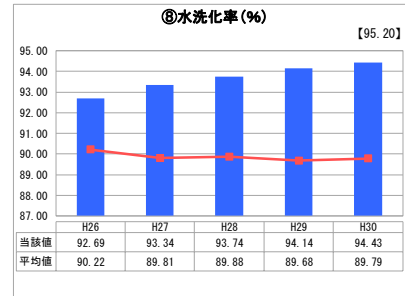
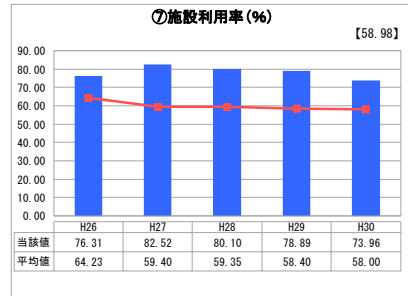
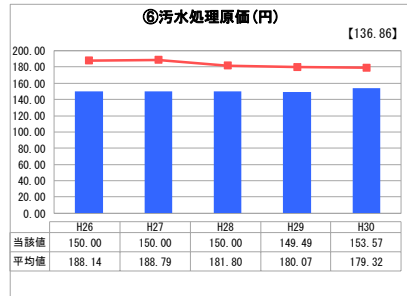
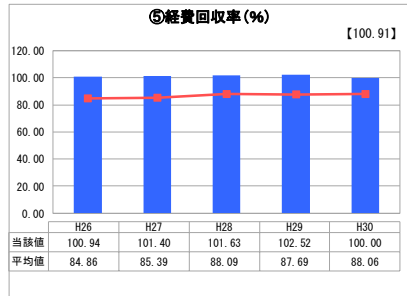
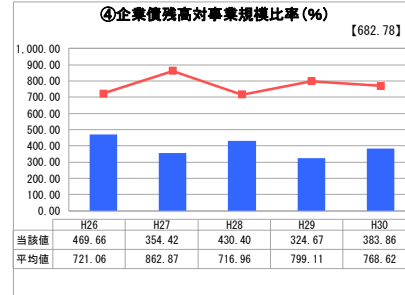
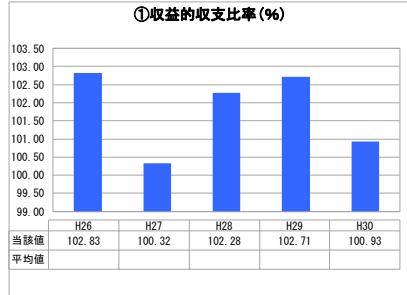
栃木県 壬生町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 公共下水道 | Cc1 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家賃料金(円) |
| - | 該当数値なし | 72.24 | 85.04 | 2,722 |

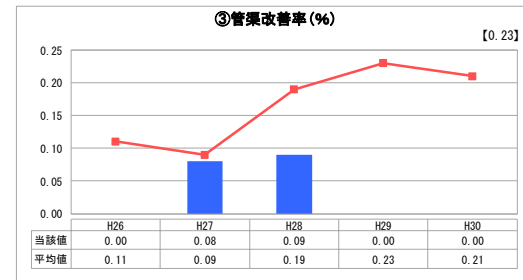
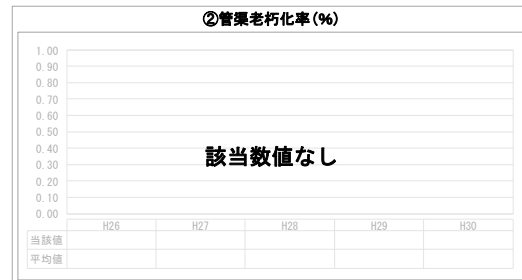
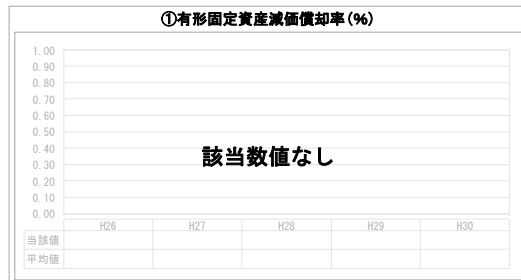
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 39,526 | 61.06 | 647.33 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 28,474 | 7.76 | 3,669.33 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 平成30年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、事業計画等策定費用等の減があったものの、地方債償還金の減等に伴う一般会計からの繰入金の減により昨年と比較して低い数値となっておりますが、100%を上回っており、使用料収入や繰入金等で総費用及び地方債償還金をまかなえています。

企業債残高対事業規模比率は、年度ごとの増減はあるものの、類似団体平均値より低い数値となっており、残高は減少傾向にあります。経費回収率は100%を上回っており、使用料で汚水処理に係る費用をまかなえています。

汚水処理原価は、例年より高い数値ではありますが、類似団体平均値より低い状況となっております。

施設利用率は、年度ごとの増減はあるものの、平均値を上回った数値となっております。

水洗化率については、平均率を上回り良好な数値となっておりますが、今後も使用料収入の確保を図るため、水洗化率向上の取組が必要と考えます。

2. 老朽化の状況について

終末処理場については、壬生町長寿命化計画に基づき、平成24年度より機械・電気設備を中心に改築更新工事を進めています。

管路施設については、北部処理区が昭和43年度に供用を開始しており、耐用年数を超える管渠が現れています。

今後は下水道施設ストックマネジメント計画に基づき予防保全的な管理を行うとともに、予算の平準化を図りつつ老朽施設の改築更新を計画的に実施します。

全体総括

公共下水道施設については、未普及地域の汚水管整備や老朽施設の更新を進める予定であり、整備に伴う費用の増加が見込まれますが、財政収支との整合性を図りながら計画的に取り組みます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。